

中野中学校 学校だより

楽しい楽校、支え合う合 校、そして自ら学ぶ学校

5月6日の「開校記念日」によせて

校長 菊地原 宏明

昭和22（1947）年5月5日中野町立中野小学校の講堂及び東側校舎を借用して5教室に



相模原市立中野中学校

しきり5学級、生徒数242名（1年119名、2年89名、3年34名）、職員数7名（校長、教諭5名、

講師1名）で中野中学校（神奈川県津久井郡中野町外一ヶ村学校組合立中野中学校）が誕生しました。

中野中学校が開校した「昭和22年」は教育基本法と学校教育法が公布され、戦後教育の基本原則が確立した年です。それは「平和的な国家及び社会の形成者を育成」する教育への大きな転換の意味がありました。

5月5日の開校式後、5月9日は小倉橋方面に全校遠足を実施。9月19日から新時間割の授業が実施されました。この時期に1週5日制の授業が始まっています。10月16日には秋季大運動会が行われ、11月14日には上野科学博物館・動物園への秋季遠足が実施されました。そして3月22日には第1回卒業式が挙行されています。



現在の小倉橋

昭和24（1949）年の5月6日によろやく新校舎へ移転しました。この日を開校記念日とし、仮住まいの校舎より新築の木の香り高い現校舎（当時）に新しい希望と抱負に胸をふくらませ移転を完了しました。（創立50周年記念誌、開校当時を振り返ってより）

開校当時から、中野中の生徒は明るく人なつこく礼儀正しいと言われていますが、

（生徒・保護者・地域のみなさんへ）

令和2年4月20日（月）発行

第12号

相模原市立中野中学校 TEL 042-784-1240

HP <http://www.sagamihara-nakano-j.ed.jp/>

現在も変わりありません。また、保護者・地域の方々の学校へのご理解とご協力、そしてご支援が70年以上続いていることの心強さもたいへんありがたいことです。この3月24日に73回目の卒業式を行



第73回卒業式

い、今までに、1万1千20名の卒業生を輩出しています。部活動や様々な生徒活動で数多くの記録や実績を残し、今日までの歩みを進めてきました。この伝統に甘ん



第74回入学式

じることなく、本校の教育目標である「社会を生き抜く力と未来を切り拓く積極的な意欲を備えた、豊かな人間性・創造性と確かな学力をもつ生徒の育成」。そして教育スローガン（校風・校訓）である『楽しい学校、支え合う学校、そして自ら学ぶ学校』を「チーム中野中」一丸となって目指していきます。

校章について 周辺の波形の模様は

「八咫の鏡（やたのかがみ）」を表し「自らを照らす」「自らを磨く」という行いを象徴しています。月桂樹の葉は「榮譽（えいよ）」を意味し、中央の「中學」の字は将来に対する「向上心・あこがれ・希望」を表します。左右の「N」と「S」は中野中学校（Nakano School）の頭文字です。



卒業生から（中野中 今昔物語）

☆想い出作文（創立50周年記念誌より：
それぞれ当時の中野中のようすは？…）

(二年男子生徒)：僕たち男子バレー部は22名の部員で活動していて昭和63(1988)年の県北大会では3位の成績を残しました。



2019年度女子バレー部

しかしこのようになるまではいろいろと苦労がありました。一年生の新人戦のころはやることと言えばスパイクの素振り、レシーブの構え、ダッシュ、腹筋、腕立て伏せなどでボールを触るのはごくわずかでした。中には足がパンパンに張って歩くのも辛かった者もいました。しかし誰一人サボる者もなく強くなりたい一心でした。そして郡大会で優勝し、県北大会に進むことができたのです。さらに次の目標に向かってチーム一丸となり、がんばっていきたいです。

(三年女子生徒)：私は二年間プレハブ校舎で過ごしてきました。プレハブは夏暑く、30度以上にもなり冬は厳しい寒さでした。そして昭和63(1988)年春、ようやく新校舎が完成しました。とてもうれしかったです。中もきれいでオープンスペースがありそこ

では休み時間等、友達や先生と楽しくおしゃべりもできるのです。給食時には混雑もなくスムーズに当番ができます。他



現在のオープンスペース

にも多目的室や格技場もあります。この校舎を作るにはたくさんの費用がかけられたそうです。私たちはそのことを忘れずにみんなで大切に使い、いつまでもこの校舎を守っていきたいと思います。

(三年女子生徒)：平成8(1996)年第15回輝翼祭の当日、三年生の顔写真が張られました。それは毎年一枚ずつ撮った白黒の写真です。そしてとうとう今年で三枚そろいました。たくさんの顔写真の中で自分を見

たときに感じたのは「私はみんなと違うんだ。私は一人しかいないんだ。」ということです。今年三年



「令和元年度輝翼祭」展示

生のテーマは「生きること・人・ひと一力、何かできる」です。このテーマのもとに私はテレフォンカード集めに協力した時の気持ち、顔写真で見た大勢の笑顔、大切に記憶しておきたいです。

☆休校中にカウンセラーさんとの相談を希望される場合

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、基本的に電話での相談のみ実施することとなりました。ご相談の内容や状況によっては、感染拡大防止対策を最大限とった上で、相模湖相談室または学校で面接を行います。保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。(4/16現在)

① カウンセラーさんの来校日に学校の相談室に電話をする。TEL 042-784-1431(火曜か木曜の9時～16時30分までにおかけください)

電話でカウンセラーさんと相談することができます。見上は火曜、新原は木曜に来校します。席を外すこともありますので、留守番電話にメッセージを入れていただくか、職員室におかけください。

② 青少年相談センター 相模湖相談室に電話をする。TEL 042-682-7020(月～金、9時～17時)

③ 学校の先生に申し出る。学校の先生に相談希望をお知らせください。あらためてカウンセラーさんからご連絡があります。

これからの主な予定(5月)

・～5月6日(水)臨時休業

*学校ホームページや学校グループメール

で引き続き連絡を行っていきます。

あながき 明けない夜はありません。必ず、夜明けは来ます。チーム中野中 NEVER GIVE UP!

